

適用規格					
定 格	使用温度範囲		-35℃～ +105℃（注1）	保存温度範囲	-10℃～ +60℃（注3）
	使用湿度範囲		20% ～ 80%（注2）	保存湿度範囲	40% ～ 70%（注3）
	嵌合コネクタ		DF62#-2S-2.2C(##)	電 圧	AC/DC 250V
	UL・ C-UL 定格 	電圧	AC/DC 250V	電 流	AWG#22 : 4 A/pin AWG#24 : 2 A/pin AWG#26-30 : 1 A/pin
		電流	AWG#22 : 3A/pin AWG#24 : 2A/pin AWG#26-30 : 1A/pin		
	使用温度範囲		-35℃～ +75℃（注1）	適合端子	DF62-EP22PC* DF62-EP2428PC* DF62-EP30PC*
性 能					
	項 目	試 験 方 法		規 格	QT AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。	○ ○
	表示	目視にて確認する。			○ ○
電気的 性能	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。		1000 MΩ 以上	○ —
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。		せん絡・絶縁破壊がないこと。	○ —
機械的 性能	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。		破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○ —
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。		破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○ —
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。		破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○ —
環境的 性能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 （室温に1～2時間放置後測定）		①絶縁抵抗 : 1000 MΩ 以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○ —
	温度サイクル	温度 -55 → 85℃ 時間 30 →30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し換えは時間は2～3分 （室温に1～2時間放置後測定）		①絶縁抵抗 : 1000 MΩ 以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○ —
備考					
(注1) 通電時の温度上昇を含む。					
(注2) 結露のないこと。					
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用湿度範囲を適用。					
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
	1	DIS-H-00019490	RI. GENDA	SZ. ONO	20231206
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。				承認	KI. AKIYAMA 20140310
				検 図	HK. UMEHARA 20140310
				担 当	TS. KUMAZAWA 20140307
				製 図	TS. KUMAZAWA 20140307
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-349135-10-01	
	製 品 規 格 表		製品名	DF62P-2EP-2.2C(10)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL0544-0543-1-10	 1/1